

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390300065
事業所名	グループホームかくれんぼ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	近隣小学校の児童や専門学校の子生、ボランティアと事業所を訪れる人は多く、利用者も地域行事には参加して交流は盛んである。近隣のコンビニや喫茶店のオーナーの理解や協力は日常生活の大きな支えとなっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	区政学区長を委員長として家族代表、地域包括支援センター職員、福祉専門学校教員、民生委員等が運営委員を務め、同法人の小規模多機能施設2箇所と合同で行っている。議題は多岐に渡り、活発に意見交換がある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議に地域包括支援センター職員が参加し、行政の情報提供があるほか、生活保護受給との関係で区役所の関係部所とは定期的に連絡をとっている。また区役所職員が事業所を訪れ視察することもあり、行政との連携を適切に図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の来訪時や家族会等で意見の聞き取りを行なうほか、毎月、利用者の日常の様子の写真と個々のコメントを記した便りで情報提供を行ない、意見を聴いている。今回家族アンケートの満足度は大変高いことから、ホームの取組みがうかがえる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。